

2018年度 中国地区糖尿病看護研究会 日本糖尿病教育・看護学会 共催

第9回 中国地区ブロック 糖尿病看護スキルアップセミナー

「ほっておけない糖尿病腎症 今何をすれば良いの？～腎症ステージを再確認」

日時 : 平成30年7月8日(日) 10:00~16:45 (受付:9:30~)

会場 : TKP広島平和大通りカンファレンスセンター

住所 : 〒730-0041 広島県広島市中区小町3番19号 リファレンス広島小町ビル 3F

電話 : 082-909-2608

参加費 : 4000円 (日本糖尿病教育・看護学会 会員)

5000円 (日本糖尿病教育・看護学会 非会員)

昼食は各自でご準備下さい

定員 : 40名 (先着順)

プログラム

10:00~10:05 開会の挨拶 中国地区糖尿病看護研究会 会長 石川万里子

総合司会 山口赤十字病院 澤山 恵

10:05~11:35 教育講演Ⅰ 「DKD (Diabetic Kidney Disease 糖尿病性腎臓病) の診断と治療」
(90分)

広島赤十字・原爆病院 内分泌・代謝内科部長 亀井 望 先生

11:35~12:20 教育講演Ⅱ 「分かりやすく伝えよう ステージに合わせた腎臓食」
(45分)

独立行政法人国立病院機構 呉医療センター 栄養管理室室長 別府 成人 先生

12:20~12:30 休憩

12:30~13:20 ランチョンセミナー 「動機付け面接法について」
(50分)

広島大学大学院医歯薬保健学研究科 慢性疾患看護専門看護師 加澤 佳奈先生

13:20~13:30 休憩

13:30~14:30 講演 「腎症ステージに応じた看護・療養指導」
(60分)

株式会社DPPヘルスパートナーズ 看護師 米田 由香先生

14:30~14:40 休憩

14:40~16:40 グループディスカッション (事例を見ながら本日のおさらいをしましょう)
(120分)

「糖尿病腎症のステージを知ってアプローチを考えよう」

症例提示 : 広島市立病院機構 広島市立安佐市民病院 山崎 優介先生

進行 : 岡山リハビリテーション病院 看護師 植田 明美

ファシリテーター : 頼本奈々 (東広島医療センター 看護師)、山根晴香 (山根病院 看護師)、
田淵 裕子 (鳥取赤十字病院 看護師)、澤山恵 (山口赤十字病院 看護師)
石川万里子 (島根大学医学部附属病院 看護師)

16:40~16:45 閉会の挨拶 中国地区糖尿病看護研究会 広島県代表 頼本奈々

なお、本研修会は日本糖尿病療養指導士 認定更新のための研修として、第1群(看護職)、第2群、また広島県糖尿病療養指導士の単位申請予定です。ただし、10分以上の遅刻・早退の場合、参加証の発行できない可能性があります。

【参加申し込み】

申し込み方法：Eメールにて受付けます。

以下の項目を入力して件名を「第9回研修会申し込み」として、お送り下さい。

折り返し、参加申し込み受領メールをお送りします。その際に参加費の振り込み先をご案内します。研修会前に参加費の支払をお願いします。

Eメールアドレス：jaden_chugoku@yahoo.co.jp

① 氏名 (フリガナ)

② 御所属施設名 (フリガナ)

③ 職種

④ ご連絡先 電話番号

⑤ 日本糖尿病療養指導士の取得の有無

・取得されている方は、認定番号 ・単位申請希望：1群・2群の別

⑥ 日本糖尿病教育・看護学会会員の有無 (学会会員の方は、会員番号)

申込み締切：平成30年6月30日 15:00

【問い合わせ】島根大学医学部附属病院 看護専門外来 石川万里子
電話：0853-20-2547

【会場】TKP広島平和大通りカンファレンスセンター 電話：082-909-2608
〒730-0041 広島県広島市中区小町3番19号 リファレンス広島小町ビル 3F

